

はじめに

京都府では、管理職や経験豊かな教職員の大量退職の時代を迎え、学校を取り巻く状況が大きく変化しています。次世代を担う管理職やミドルリーダーの養成、また初任者・新規採用者の増加に伴う若手教職員の計画的な育成など、教職員の人材育成と学校組織の活性化への対応が重要な課題となっています。

京都府教育委員会では、平成23年1月に、新たな京都府の教育振興基本計画「京都府教育振興プラン～つながり、創る、京の知恵～」を策定し、京都の未来を創造する人づくりに向けて歩み出しました。

また、京都府総合教育センターでは、『教師力』向上のための指針（平成19年6月）を踏まえ、「学校・教職員を支援するセンター」を使命（ミッション）とし、教職員の多忙化に配慮しつつ、研修と研究の一体化が図れるよう、単位制履修制度の創設や出前講座の拡充など、様々な工夫を続けてきたところです。

本年度も、所員の研究成果を「研究紀要」の形で公刊することとし、学力問題や別室登校などについて4編の論考を集録いたしました。これらの研究が各学校における教育実践の一助となれば幸いです。また、今後の研究・研修に生かすため、御批評、御指導をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、調査・研究に御協力いただきました皆様、専門的立場から御指導をいただきました関係各位及び指導助言をいただいた当センター顧問の山口満先生に厚く御礼申し上げます。

京都府総合教育センター所長
角南 ちえみ

京都府総合教育センター
研究紀要 第2集

発行日 平成25年8月1日

編集発行 京都府総合教育センター
〒612-0064
京都市伏見区桃山毛利長門西町
TEL 075-612-3266